



神奈川県警察における女性職員の活躍推進の状況

女性活躍推進法第21条に基づく情報の公表



職業生活に関する機会の提供に関する実績

▼総定数に占める女性の割合

	令和2年	令和3年	令和4年
警察官	9.7%	10.3%	10.6%
一般職員	60.6%	59.6%	60.9%

(各年4月1日現在)

▼各役職段階の職員に占める女性の割合

	令和2年	令和3年	令和4年
警視	1.8%	1.8%	1.3%
警部	2.2%	2.0%	1.9%
警部補	4.4%	4.5%	4.8%
専任主幹級	11.4%	14.0%	14.6%
主幹級	33.0%	34.2%	34.5%
副主幹級	49.0%	48.5%	49.2%

(各年4月1日現在)

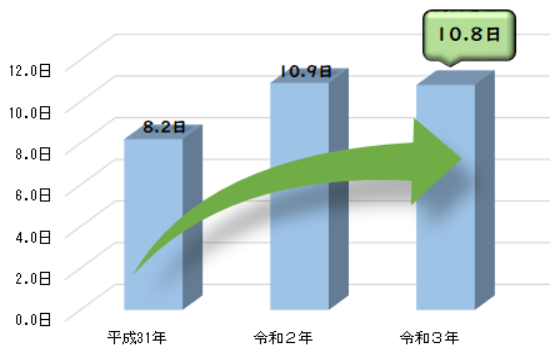
▼採用した職員に占める女性の割合

	平成31年	令和2年	令和3年
警察官	17.2%	24.1%	22.6%
一般職員	71.9%	60.3%	69.0%

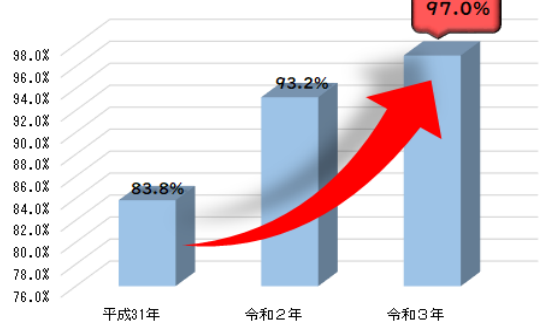
(各年度)

職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績

▼年次休暇の平均取得日数(各年中)

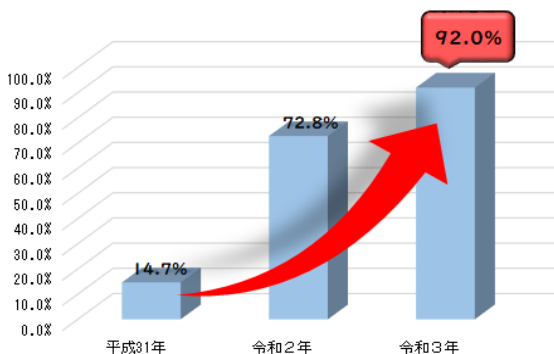


▼特別休暇(妻の出産)の取得率(各年度)



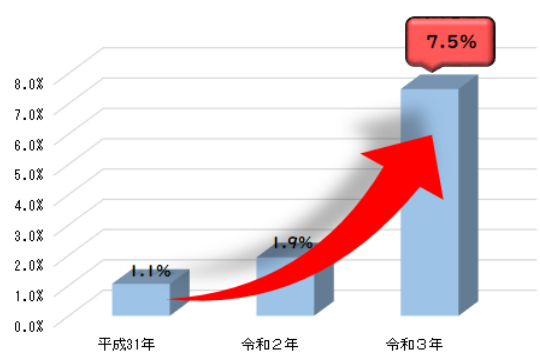
特別休暇(妻の出産)とは、妻の出産にあたり、入退院の付き添いや出産に伴う諸手続等のために通算3日の範囲内で取得できる休暇です。

▼育児参加休暇の取得率(各年度)



育児参加休暇とは、妻の出産にあたり、生まれた子や小学校就学前の子の世話等をするために通算5日取得できる休暇です。

▼男性職員の育児休業取得率(各年度)



育児休業とは、子が3歳に達する日まで休業することができる制度です。